

「親が給食費払えないから
食べない」という子も…

学校給食費無償化を!!



日本共産党東京都委員会と都議団などは5日、学校給食費の無償化を求めて文部科学省に申し入れました。



学校給食の無償化を文部科学省に申し入れる
日本共産党議員ら=5日、東京都千代田区

共産党都議団など文科省要請

吉良よし子参院議員は「7人に1人の子どもが貧困状態にあり、物価高騰の下で、無償化の願いがかつてなく広がっている」と指摘。憲法が定める義務教育無償を国の財源で実現すること、自治体が給食費を補助することを学校給食法は否定していない、と国が自治体に通知することを求めました。

都内の区議・市議らも参加し実態を伝える

上林まさえ東大和市議は、「朝ご飯を食べられない子や、食べても菓子パンやカップラーメンという子がいる」と現状を紹介し、「東大和市は小学校低学年の給食の食費が都内で一番低い。国のカロリー基準にも満たない。給食でしかもともに野菜や魚を食べられない子どもがいる実態を直視し、国として無償化してほしい」と求めました。

「安心して生きていいい」と子どもにメッセージを

送らなければいけない。その一つが給食費無償化」と述べ、親が給食費を払えないから給食を食べないという児童がいることを報告した、わたなべ三枝日野市議は「おなかをすかした子どもが日本社会にいる。その事実におとなが向き合わなければいけない」と迫りました。

文科省の担当官は「保護者負担が増えないよう引き続き対応したい」と述べました。

学校教育の無償化を
国の責任で
実現させましょう！

申し入れ書はこちらから

